

市町村名	中城村						
平成 2 7 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2ー⑥ 護佐丸観光資源制作事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章－3－（2）－イ		
担当部課名	企業立地・観光推進課	事業実施（予定）年度	平成27～30年度	沖縄振興基本方針該当箇所	市場特性に対応した誘客活動の展開		
事業内容	世界遺産「中城城跡」を観光振興の目玉として更に推進するため、中城城跡と城主「護佐丸」をPRするコンテンツを制作する。中城城の歴史や護佐丸の生涯を紹介する情報紙、ホームページを制作して中城城跡の魅力やそこに伝わる伝説を周知するツールとして活用する。情報紙とホームページは村内の観光情報も取り入れインターネットでアーカイブ化する。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			27年度	27年度（繰越）	28年度	29年度	30年度
	予算の状況	(a) 当初予算額	8,000	－			
		(b) 予算現額	7,425	－			
		(c) 増減額（b-a）	▲ 575	－			
		(d) 繰越額	0	7,425			
		A. 計（b+d）	7,425	7,425			
	B. 執行済額		0	7,420			
	うち交付金充当額		0	5,935			
	次年度繰越額		7,425	0			
	執行率（％）（B/A）		0.0％	99.9％			
予算の状況の説明		当初予算との差額575千円は入札残によるものであり、当初計画していた事業内容はすべて実施した外、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であった。歴史資料の収集及び編さんに際し、有識者や関係団体との史実関係の調整を行う必要が生じ、その調整に不測の日数を要したことから7,425千円をH28年度に繰越した。					
活動目標（指標）及び達成状況	H27活動目標（指標）		達成状況				
			27年度	28年度	29年度	30年度	
	情報紙、ホームページの制作	目 標	（ 制作 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績	制作				
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績					
達成状況説明	中城城跡と城主、護佐丸の繋がりを周知できる情報誌及びホームページを制作でき、中城城跡に伝わる伝説や城跡の魅力を発信することができた。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H27成果目標（指標）		基準値（年度）	27年度	28年度	29年度	目標値（年度）
	情報紙、ホームページにおける中城城跡、護佐丸のPRの実施	目 標	（ ー ）	（ 実施 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		実施			
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績					
	進捗状況説明	情報誌の製作及びホームページの公開を行った。情報紙については、10,000部を発行し県内の宿泊施設や観光施設、村内公共施設及び誌面取材店舗等に設置し配布することにより、護佐丸と中城城跡の魅力や歴史を広く伝えることとなる。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・中城城跡と城主「護佐丸」をPRし、認知度の向上を図るコンテンツとして、情報紙及びホームページの制作が完了し、現在公開を行っているが、今後どのようにしてこれらのPRコンテンツを広く利用してもらえるかが課題となってくる	・中城城跡の魅力やそこに伝わる伝説を広く周知するため、情報誌とホームページそれぞれに応じた情報発信の方法を検討する
今後の取り組み方針		
・ホームページについては、リンクバナーの設置箇所等を検討し、HPの存在を知ってもらえる機会を増やす事で閲覧者数を増やし、中城城跡及び護佐丸の認知度向上を図っていく ・情報紙については、手軽に持って歩き中城村を見て回れる情報誌として活用してもらえるよう、現在設置している場所の他にも観光客等多くの人が訪れる場所への設置も検討する		

資金の流れ														
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> <tr> <td>7,419</td><td>7,419</td><td>5,935</td><td>1,484</td><td>0</td></tr> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	7,419	7,419	5,935	1,484	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
7,419	7,419	5,935	1,484	0										
中城村 7,419千円 → 委託料 7,419千円 → (株)ファンファーレジャパン 7,419千円 〔 冊子、HP作成 〕														
資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者はプロポーザルによる随意契約としており、妥当であったと考えている。 ○不用額は事業費の5%以内であり適正な規模であった。 ○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	中城村						
平成２７年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	10-①	中城村緑化推進施設整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(6)-イ	
担当部課名	農林水産課	事業実施（予定）年度	平成27年度		沖縄振興基本方針該当箇所	花と緑あふれる県土の形成	
事業内容	観光推進を図るため、ハウスや肥料小屋等の苗の生産施設を整備し、村花（ハイビスカス）・村木（黒木）・ツツブキを中心とした苗の生産を行い、その苗を地域の緑化活動を行っている団体等に配付し、観光地を中心に村内の各地域に植栽する。それにより、沖縄らしい美しい景観形成を図り、地域の活性化また、更なる観光客誘致を目指す。						
実施方法	■直接実施 □委託 □補助 □負担 □その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		26年度	27年度	27年度（繰越）	28年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	8,828	0			
		(b) 予算現額	7,920	0			
		(c) 増減額（b-a）	▲ 908	0			
		(d) 繰越額	0	6,720			
		A. 計（b+d）	7,920	6,720			
	B. 執行済額		1,177	6,372			
	うち交付金充当額		940	5,098			
	次年度繰越額		6,720	0			
	執行率（％）（B/A）		14.9%	94.8%			
予算の状況の説明		計画されている肥料小屋が簡易構造物のため、建築確認の申請は不要と判断していたが、関係機関との協議の中で、敷地可分による建築確認の許可申請を要することが判明し、許可申請に係る手続に不測の時間を要したため、年度内の完了が困難となり繰越を行った。 当初、乗り入れ口の整備を行う予定だったが現地においての調整の中で不要となったため908千円の不用額が発生したが、活動目標及び成果目標を達成し適正であった。					
活動目標（指標）及び達成状況	H27活動目標（指標）		達成状況				
			26年度	27年度	28年度	29年度	
	苗の生産施設の整備	目 標	（ ）	（ 施設整備の実施 ）	（ ）	（ ）	
		実 績		施設整備の実施			
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績					
達成状況説明	苗の生産施設整備のためハウスや肥料小屋等の整備を行った。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H27成果目標（指標）		基準値（年度）	27年度	28年度	29年度	目標値（年度）
	H28年度からの苗の生産開始に向けた事業の着実な実施（苗の生産施設の整備完了）	目 標	（ ）	（ 施設整備の完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		施設整備の完了			
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績					
	進捗状況説明	苗の生産施設を整備し、生産環境を整えた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・村内の緑化推進を行う上で草花など苗の確保が問題であったが、生産環境を整えたことにより今後村内の緑化推進を図る。 ・建築確認申請に時間を要し繰越が生じた。	・苗の生産施設を整備し、苗の生産を行い村内の緑化団体等へ配布することにより緑化団体の活動が活性化し又、村内の美しい景観形成を図り更なる観光客を誘致する。 ・事業の遅延が生じないよう、円滑な事業進行をしていく。
今後の取り組み方針		
・ツツブキやハイビスカスなど草花の苗を生産し、その苗を地域の緑化団体に配布し植栽を行う事で地域緑化を推進し、美しい景観形成を図る。 ・申請が必要かどうか、関係機関への確認を行ったうえで計画的な事業計画を立てる。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,549</td><td>7,549</td><td>6,038</td><td>1,511</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	7,549	7,549	6,038	1,511	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
7,549	7,549	6,038	1,511	0										
中城村 7,549千円 原材料費 1,177千円 工事請負費 6,372千円 ピース造園土木 1,177千円 三善建設 5,616千円 津城電気工事 540千円 石原設備 216千円 苗の購入 肥料小屋整備 電気工事 上水道工事														
資金の 使途の 流れ、 点検 評価・ 費目	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○業者は指名競争入札による選定及び地方自治法施行令第167条の2第1項の1の規定に則り随意契約としており、妥当であったと考えている。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○活動目標・成果目標が達成されており、事業を適切に執行することができたため、予算は適正な規模であったと考えている。											
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○費目・使途は、事業目的に即し、必要なものに限定されており適切であった。											

市町村名	中城村						
平成 2 7 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	11-①	新しい公共交通モデル事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(6)-ア	
担当部課名	教育委員会 教育総務課	事業実施（予定）年度	平成27年度	沖縄振興基本方針該当箇所	地域特性に応じた生活基盤の整備		
事業内容	村における交通弱者対策、観光振興及び児童生徒の登下校を目的とした公共交通の在り方について検討するためのモデル形成事業を実施する。						
実施方法	■直接実施 □委託 □補助 □負担 □その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		27年度	27年度（繰越）	28年度	29年度	30年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	36,000				
		(b) 予算現額	36,000				
		(c) 増減額（b-a）	0	0			
		(d) 繰越額	—	36,000			
	A. 計（b+d）		36,000	36,000			
	B. 執行済額		0	32,120			
	うち交付金充当額		0	25,536			
	次年度繰越額		36,000	0			
	執行率（％）（B/A）		0.0%	89.2%			
予算の状況の説明		受注生産である中型バスの購入について、全国的に観光バスの需要が高まり平成27年度内での生産完了が困難になったため、備品購入費の36,000千円を平成28年度に繰越した。 なお、不用額3,880千円については、入札残によるものである。					
活動目標（指標）及び達成状況	H27活動目標（指標）		達成状況				
			27年度	28年度	29年度	30年度	
	新しい公共交通の実施に向けた運営方法・運行ルート等の検討	目 標	（ 検討 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績	検討				
	バス2台購入	目 標	（ 2台購入 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績	2台購入				
達成状況説明	バスの購入について、平成27年度に備品購入契約を締結し、生産が追いつかず繰越が発生したが、平成28年8月に納車され購入を完了した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H27成果目標（指標）		基準値（ 年度）	27年度	28年度	29年度	目標値（ 年度）
	新しい公共交通の実施に向けた運営方法・運行ルート等の策定	目 標	（ ）	（ 策定 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		策定			
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績					
	進捗状況説明	・新しい公共交通の実施に向けた運営方法・運行ルート等を策定した。 ・バスの整備完了後、H28年度から運行が開始され児童生徒の登下校を中心に活用されている。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・村内の幼児、児童及び生徒の登下校支援、観光振興及び交通弱者対策を目的とした公共交通を検討し、児童生徒の登下校における運行ルート及び運行時刻の設定を行い、運行を開始した。 ・現在は主に登下校支援として運行する他、村主催の観光振興事業や交通弱者対策事業において運行している。	・登下校時刻以外における交通弱者及び観光振興に資するバス活用についても検討を行い、さらなる有効活用を図る。
今後の取り組み方針		
・児童生徒の登下校における公共交通の活用を推進しつつ、村における交通弱者及び観光振興を目的とした公共交通の在り方の検討を継続し、さらなるバスの有効活用に取り組んでいく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32,120</td><td>31,921</td><td>25,536</td><td>6,385</td><td>199</td></tr> </tbody> </table> 中城村 31,921千円 備品購入費 31,921千円 いすゞ自動車九州 株式会社 31,921千円 その他村負担分(交付対象外経費) (重量税、自賠責保険、リサイクル費用) 199千円 中型バス2台購入					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	32,120	31,921	25,536	6,385	199
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
32,120	31,921	25,536	6,385	199										
資金の用途の流 れ、費目・ 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○活動目標・成果目標が達成されており、事業を適切に執行することができたため、予算は適正な規模であったと考えている。											
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。											
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												